

復興支援活動レポート



平成 30 年 8 月 2 日

| | |
|--------|----------------------------------|
| 久留米市所属 | 総務部 総務課 (前) 農政部 農村整備課 |
| 派遣先所属 | 農林商工部 農林課 (農地等災害復旧班) |
| 派遣期間 | 平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日 |

1 主な業務の内容

| | |
|------|--|
| 業務概要 | ●農地・農業用施設災害復旧業務 |
| 事務内容 | ●本復旧工事箇所の詳細設計業務委託 ●被災箇所の工事発注業務 (施工監督業務含む) |

2 担当業務の状況

・現在の業務は、河川の氾濫や土砂崩れにより農地へ流入した土砂や流木等を排出する工事や、農業水利施設である頭首工 (堰) が壊れて、灌漑地区への送水ができていない農地への仮設給水施設設置工事を発注し施工管理しています。

また、昨年度 (H29 年度) の災害査定が簡易査定であったため、今年度の本査定に向けた詳細設計を完成するために関係機関 (福岡県や農林事務所) や設計コンサルタント業者との協議を行っています。

なお、先日の「平成 30 年 7 月豪雨」により、新たな被災箇所が増えているため、九州北部豪雨災害とは別に災害査定申請の準備をしている状況です。



●農業用施設を設計している様子



●農地や農道へ土砂が流れ込んでいる様子

3 業務に携わって感じたこと (苦労したこと、学んだこと等)

- ・本年度から本格的に復旧工事が始まり、スピード感を持って工事を行っています。その中で不測の事態が発生した際、業務を円滑に進めていくためには関係機関との調整や市民との対話が大変重要であることを学びました。
- ・今回の派遣で、他自治体職員や福岡県職員の皆さんと一緒に業務を行い、申請書や設計書等の審査及び確認の視点を学ぶことができたのは仕事上で今後の大きな財産となると考えています。